

環境に関する基本理念と方針

＜基本理念＞

事業活動に伴なう資源・エネルギーの使用削減及び有害物質・産業廃棄物の排出削減、並びに地球環境保全に取り組み、地球環境と調和した持続可能で豊かな社会の形成に貢献することを目指します。

＜環境方針＞

1. 映写スクリーンシステム製品の研究・開発・設計・製造・試験・設備建設・保全・物流に関する業務に係わる環境側面を特定し、環境影響を評価、環境影響の重大性に応じた管理を行う。
2. 環境関連の法令、規制、条例および利害関係者からの要求事項等を順守するとともに自主管理基準を設け、汚染の予防に努める。
3. 環境目的・目標を設定し、これを定期的に見直すとともに、その達成と内部環境監査等の実施により、環境管理システム及び環境パフォーマンスの継続的な向上に努める。
4. 新規開発、設備の新增設・改造、業務の新規導入・変更、手順の作成・変更に際しては、事前に環境側面の調査・評価及び見直しを行う。
5. 顧客に納める製品に使用される部材・副資材等には「顧客の管理指針(部品・材料における環境管理物質 管理規定)」を順守する。
6. 環境配慮型の製品の開発及び拡販を行う。
7. 社内の環境活動体制・規定及び要領等の整備はもとより、社員の教育・訓練等により、社員一人一人が環境活動に対する意識を深め、具体的な行動を行っていくため啓蒙活動を推進する。
8. 本方針は当社で働くまたは当社のために働く全ての人に周知徹底する。

2010年3月24日
株式会社キクチ科学研究所
環境管理最高責任者
菊地 太郎